

時代刷新第3145号・(公財)協和協会第3658号  
平成28年11月15日

各位

党派を超えて国家的課題を追求する  
**公益財団法人協和協会**  
**時代を刷新する会**

両団体会長代行 岸 信 夫  
両団体理事長 半 田 晴 久  
教育部会長 若 林 克 彦  
両団体専務理事 清 原 淳 平

**教育部会のお知らせ** (第328回)

**日時** 平成28年11月28日(月) 午後1時半～3時半  
**場所** 衆議院第二議員会館 地下1階 第4会議室  
千代田区永田町2-1-2

◆国会議事堂前駅(丸の内線・千代田線)①番出口より下車4分、  
永田町駅(有楽町線・南北線)①番出口より下車3分。当日、  
午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差し上げます。時  
刻前に到着された方は、恐縮ですが、金属探知機通過後、受付  
脇のロビーにてお待ちください。会議開始後にお越しの方は、  
受付に「第4会議室に行きたい」旨、お伝え下されば、お迎え  
にまいります。

**議 題** 1、最近の高等教育改革について思う  
挨拶 若林克彦部会長(国土館大学元学長)  
2、学校に関する基本調査の報告  
解説 若林克彦部会長

**報 告** 去る10月28日開催の第327回教育部会は、若林克彦部会  
長が議長を務めて行われました。まず、文部科学省高等教育局  
塩見みづ枝高等教育企画課長より、「高等教育政策の主な動き」  
と題して解説がありました。教育再生実行会議の第三次提言によ  
り、来年までは大学改革実行集中期間となっている。改革の具  
体的内容は、①大学生の授業以外の学習時間が欧米に比べ少ない。  
教授が一方的に話すだけでなく、学生に発表や討論の機会を増や

す内容のカリキュラムに変えるとともに、大学入試のあり方も改革し、丸暗記だけでなく、論文なども取り入れる。②これまで、教授会の決定がなければ学長は何も決めることが出来ていなかったが、学校教育法や国立大学法人法を改正し、学長がリーダーシップを取って大学改革を実行できるようになった。③世界の大学ランキングの中で、日本の大学の順位が落ちていることから、国際競争力強化のため、補助金の傾斜配分などを行う。④高度な職業教育（例として、IT、観光、農業など）について、専門学校以外の新たな大学体系に位置づけられる機関を新設する。⑤欧米に比べ、研究者や管理職に占める博士号取得者の割合が少ない。博士離れを食い止めるため、卓越大学院（仮称）を設け、海外に伍する研究者育成に努める。⑥対GDP比で、教育機関への公財政支出はOECD最下位である。授業料が高く、家計による負担があまりに高い。給付型奨学金や、無利子奨学金対象者成績基準の緩和などを検討している。等々の解説で、その後の質疑応答も盛んでした。

次に、若林部会長より、「どうなる、18歳人口減少期の私立大学の在り方」と題する資料について解説がありました。現段階で、日本の私立大学は604校（77.5%）を占めており、学生286万人のうち210万人（73.4%）を受け入れている。このうち250校（43%）が、入学定員割れを起こしており、地方の中小私立大学の128校（4割）が赤字経営になっている。現状でこの状態なのだから、15年後に18歳人口は100万人を切ると予想されているので、地方はもとより、都市部の学校も赤字経営になるのでは、との危機感がある。もっとも、過去20年で大学は約200増えており、増やし過ぎではないかとの反省もある。果たして、導入が予定されている専門職大学の経営は大丈夫だろうか？

★資料代**五百円**に御協力御願ひ申し上げます。

次回、**11月28日（月）の教育部会**に

**出・欠**（いずれかに○印）

**事務局宛 F A X 03-3507-8587**

御芳名 \_\_\_\_\_

貴方様の F A X \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

**テロ対策への警備から、非会員で参加希望の方は、必ず、前日までに事務局へ御連絡下さい。**

**当日連絡先 080-8836-6203 又は 080-9292-2620**